令和８年度 第２回 砺波市総合計画審議会　議事録（概要）

【日時】令和８年１０月２９日（木）　１０時～１１時３０分
【会場】砺波市役所　３階　大ホール





１　開会・市長挨拶

これまで、審議会や市民アンケート、市民との意見交換会から、人口減少に伴う地域活動の担い手不足など、今後のまちづくりに関する課題が改めて明らかになった。一方で、砺波市の住みよさや定住者からの評価も再確認された。今後 10 年を見通すことが難しい時代にあっては、個別事業を細かく並べるのではなく、砺波市民憲章を根本に据え、基本的な柱をぶれずに進めることが重要である。本日は、基本構想（案）及び基本計画（素案）について、忌憚のないご意見をお願いしたい。

２　会長挨拶

第 2 回総合計画審議会の開催にあたり、まず前回の審議会で出された意見が反映されているかを確認することが重要である。本計画は 10 年間のビジョンを大きく示すものであり、細かな事項よりも砺波市の進むべき方向や目標を示すものである。参加者はそれぞれの立場から 5 年後、10 年後の砺波市を考え、積極的に意見を述べていただき、充実した議論となることが期待される。

３　協議事項

（１）第３次砺波市総合計画　序論・基本構想（案）　について

◆事務局説明

資料１、２（一部）、５　のとおり

（２）第３次砺波市総合計画　基本計画　前期計画（素案）　について

◆事務局説明

資料２（一部）、３、４、６　のとおり

◆ご意見・質疑応答

○委　員：KPI「市公式 SNS フォロワー・登録者数」の目標は、もっと高くてもよいのではないか。また、「電子申請ができる手続きの件数」よりも、市民の利便性や利用率を示す指標の方が望ましいのではないか。

●事務局：ＳＮＳについては、砺波市の持っている情報の価値を踏まえ再考したい。電子申請については、まずどんな手続きができるのかに重きを置いて設定したが、ご意見を参考にしたい。

○委　員：防犯施策に、サイバー攻撃や特殊詐欺への対応、IT・金融リテラシー向上に向けた啓発の視点も盛り込むべきではないか。

●事務局：特殊詐欺については、警察や防犯組合と連携して広報やホームページで周知を進めていく。サイバー攻撃についても、情報漏えい対策や外部システムの確認・停止対応、セキュリティ強化を進めており、基本計画にも盛り込んでいる。

○委　員：幼児教育・保育の分野にも、学校教育の分野と同様に合理的配慮やインクルーシブな支援の視点を加えてほしい。また、複数の課題を抱える家庭に対して、部署横断で家族全体を支える視点が必要ではないか。

●事務局：幼児教育・保育の段階でも特別な配慮が必要な子どもへの支援は行っているほか、家庭への支援についても関係機関とも連携しており、計画上も分かりやすく記述できるよう検討したい。

○委　員：「WAVE3 選ばれる となみ暮らし応援プロジェクト」に移住定住の視点を明確に入れてはどうか。また、商工業の分野で、特に地元の商工業の振興強化に向けてどのような案があるかお聞かせいただきたい。

●事務局：移住定住の項目は個別施策には記載しているが、「10WAVE」にも明記することを検討したい。商工業の振興は持続的な発展に不可欠であり、魅力を発信し、若い担い手を獲得する取組などを、各種団体と連携しながら考えていきたい。

○委　員：文化施設利用者数を増やす KPI を設定しているが、施設の利用料引き上げが進む

と利用しにくくなり、計画に掲げる芸術文化の振興に反しないか。市民が芸術文化に親しみ、心豊かに暮らせるように、施設のあり方を考えてほしい。

●事務局：利用料改定は、施設利用者の負担と税負担のバランスを見直すためのものであり、維持管理費の増加を踏まえた対応である。減免や割引など使いやすさにも配慮しつつ、今後も文化団体と連携して芸術文化振興に努めていきたい。

○委　員：「10WAVE」の中に福祉という言葉が見えない。健康と福祉を基本方針に掲げる以上、地域福祉を含めて明確な形で示してほしい。

●事務局：個別施策では地域福祉や障害者福祉、高齢者福祉を明確に記載しているが、「10WAVE」においても福祉の視点が伝わるよう、表現の変更を検討したい。

○委　員：農業振興を進める一方で、企業誘致や工業団地整備も掲げられており、優良農地の維持とのバランスをどう取るのか気になる。両立できるよう進めてほしい。

●事務局：農業振興と企業誘致の両方を所管しており、それぞれの意見を踏まえながら適地を探っていく。優良農地を一方的に工業団地化する考えはなく、地域ごとの特性を見ながらバランスよく進めたい。

○委　員：基本計画にある結婚支援の推進について、「10WAVE」にも反映し、婚活を含めた支援の流れが見えるようにしてはどうか。

●事務局：「WAVE3」に記載した「となみ暮らし応援プロジェクト」の中で、結婚支援から妊娠・子育てまで一連で支える考え方を持っている。結婚支援の言葉を「10WAVE」に明記するかは検討したい。

○委　員：KPI「チューリップフェア入場者数」で、目標値が現状より下がって見えるが、どのような考え方で設定したのか。県外や海外からの来場も増加しているので、目標値を上げてもよいのではないか。

●事務局：令和 7 年度の実績だけを見ると下がって見えるが、天候や災害の影響で変動があるため、安定して 30 万人を維持することを目標にしている。

○委　員：「市内のくるみん・えるぼし認定企業数」を増加させる KPI が設定されているが、どのように企業へ働きかけ、広げていく考えか。

●事務局：商工行団体と連携し、女性の再就職支援セミナーなどの再就職支援や働きやすい職場環境づくりを通じて、企業側の意識向上と認定取得の拡大につなげたい。

○委　員：「WAVE10 伝える 情報発信プロジェクト」では、観光についての発信が盛り込まれていないように感じた。優れた地域資源を活用していくため「10WAVE」内に観光分野のことを記載すべきではないか。

●事務局：観光は、情報発信や産業振興など、関わる複数の施策にまたがる分野である。「10WAVE」の中で観光について示す表現を入れられないか検討したい。

５　会長発言

協議事項（１）について、協議事項のうち基本構想については、将来像を「花と緑のまち」から「花と緑と水のまち」へ変更する提案を含め、現在の案で概ね了承された。この後の調整は、大きな変更でない限りは私と事務局間で行い、最終案を作成する。

協議事項（２）について、「10WAVE」や KPI を中心に委員から具体的な意見が多く出された。意見の反映方法については、事務局で検討し、今後、内容を整えたうえで改めて委員に確認いただき、より良い計画づくりにつなげていく。

６　閉会・市長発言

将来像に「水」を加えることについては、観光や関係人口だけでなくそこに暮らす人の視点からも、砺波市の強みを表すものとしてご理解いただけたと思っている。

基本計画や「10WAVE」、KPI については、委員の皆様から大変具体的なご意見をいただき、今後の検討課題がより明確になった。いただいたご意見を計画上の表現も含めて工夫していきたい。

「10WAVE」へのご意見について、移住定住や商工振興、福祉、婚活支援、観光発信などは、既に関連する個別施策の中では明記されているものもあり、「10WAVE」の中でどう示すかは検討が必要である。すべてを盛り込めば、重点施策でなく総合計画そのものになってしまうため、ある程度取捨選択は必要と考えている。

今回いただいたご意見は、単に項目を追加するだけでなく、記述や表現の仕方にも反映させたい。次回は修正案をお示しし、さらにご意見をいただきながら、より良い計画に仕上げていきたいと考えている。